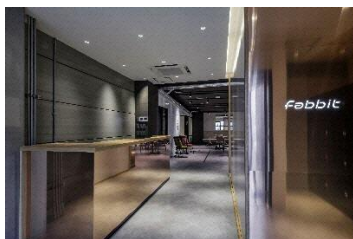


## 【令和3年度 第1回宗像ビジネス交流会「むなBIZ」】

令和3年度第1回宗像ビジネス交流会「むなBIZ」を、昨年 JR 赤間駅徒歩1分に OPEN した創業支援・コワーキング施設「fabbit 宗像」にて10月15日（金）に開催しました。

なお、当日はソーシャルディスタンス確保のため、会場でのご参加は講演者ならび関係者のみとさせて頂き、その他参加希望者には会場の様子をオンライン配信致しました。

少しでも「むなBIZ」の様子をお伝え出来るようレポートをお届け致します。



会場：fabbit 宗像 1



会場：fabbit 宗像 2

「fabbit 宗像」・・・スタートアップ企業支援／コワーキングスペース等を備えた施設。宗像市、宗像市商工会、および fabbit にて「創業支援事業に関する連携協定」を締結し、宗像市発の地方創生実現を目指しています。

URL ( <https://fabbit.co.jp/facility/munakata/> )

## 【令和3年度 第1回テーマは「DX ってなに？実践の勘所」】

毎回「むなBIZ」では各回で流行のビジネステーマを設定し、講演やパネルディスカッション、交流会を実施しています。

令和3年度第1回「むなBIZ」は近年話題の「DX（デジタルトランスフォーメーション）」をテーマにお送り致しました。「DX」という言葉自体は色んなところで耳にした事があるのではないのでしょうか。しかし、単純なデジタル化やAI化という意味だと思っていた等具体的な定義や意味を理解していない方もいらっしゃるかもしれません。今回の特別講演では一般社団法人 IT 経営コンサルティング九州代表理事・NPO 法人 IT コーディネータ協会理事の栗脇昭博氏をお迎えし、多数の DX 支援を手掛けられたその経験や事例を交え、大変分かりやすく話し下さいました。また、宗像市内事業者の取り組み紹介ではシャイニーガーデン 株式会社二光の代表取締役・枇杷光二氏、株式会社農業福島園の代表取締役・福島光志氏のお二方にご登壇頂き、DX に関連する事例をご紹介頂きました。司会進行役は fabbit の田嶋啓氏が務められました。

「DX」・・・「Digital Transformation」の略称です。デジタル技術を浸透させる事で人々の生活をより良いものへと変革する事、また既存の価値観や枠組みを根底から覆すような革新的なイノベーションをもたらすという概念。



テーマ「DX ってなに？実践の勘所」

<特別講演 栗脇 昭博 氏 ((一社)IT 経営コンサルティング九州代表理事・(特非)IT コーディネータ協会理事) >

特別講演頂いた栗脇氏は外資系 IT 企業の SE・社内コンサルタントを経て、独立された現在は「常にお客様とともに」をコンサルティングの基本理念とされ日々顧客の悩み・課題解決のためコンサルタント活動をされています。今回はテーマに沿って「中小企業における IT 活用」「DX とは?」「DX を実現するための経営者へのメッセージ」という 3 つの内容について資料・動画を交えてご講演下さいました。

まず、中小企業の IT 化は、コスト削減・社内の情報共有・売上増加・人手不足対応が主な目的で、多くの企業が HP 開設・ネットでの受注発注・タブレット活用等により既に取組みを行っています。しかし、IT 化のレベルによっては結局手作業が発生してしまう等実際は満足出来るとは言い難い状況です。次に DX の定義について、2018 年に経済産業省が発表したガイドラインを基に、単なるコンピュータ技術の活用・データ化は DX ではなく、それらを活用して製品・サービス・ビジネスモデルの変革や競争優位性を確立するという概念が DX であるとし、一方で IT 化がベースとなっているのが実情であるため定義の認識違いが起きていると述べられました。そして、DX が生み出す 2 つの価値は「変化への即応力」と「破壊的競争力」であり、それを成し得るための 3 ステップ (デジタイゼーション⇒デジタルイゼーション⇒デジタルトランスフォーメーション) について解説されました。続いて、コロナウイルスという予想外の事態に日本の IT 化遅れが顕著になり、多くの企業で持続的な DX 化が進んでいない事が判明し、改めて DX の重要性について認知されるようになったと語られました。また、経営者へのメッセージとして、「IT を使う」という事と「IT を経営の力として活かす」という事は違うと理解し、変革への強い意志とリーダーシップ、IT を他人事としない真摯な姿勢、現場担当と IT 担当の目的を共有した協業態勢の確立が必要であると強く述べられました。最後に DX 事例としてベーカリースキャン (AI レジ) 導入の動画や ITC 九州の DX 取組み事例として自治体の補助金・デジタル化支援事業についてご紹介下さいました。



栗脇氏 登壇風景 1



栗脇氏 登壇風景 2

<市内事業者 DX 取組み紹介① 枇杷 光二 氏 (シャイニーガーデン 株式会社二光 代表取締役) >

市内事業者お一人目の枇杷氏は、「お庭づくりを通して宗像を綺麗な街にしたい」「地域の人を元気にしたい」という想いで、今年 23 年目を迎えるエクステリア&ガーデン専門店「シャイニーガーデン」を営まれておられます。主に宗像市と近隣市で施工されており、12 年連続で施工コンテスト全国賞を受賞されています。

コロナ以前は庭を活用した地域のコミュニケーションイベントを開催されていましたが、一転したため IT ツール (LINE@) を活用した情報発信を始め、それをきっかけに SNS 開始、レンタルスペースの予約システム確立と別の角度から事業のアピールや新しいサービスに繋がっています。今後はオンラインショールームや Youtube チャンネル運用、オンライン打ち合わせの拡充等、情勢に合わせた DX (IT 化) を今後も続けていきたいと力強く語って下さいました。

シャイニーガーデン URL ( <https://www.nikou.jp/> )



枇杷氏 登壇風景 1



枇杷氏 登壇風景 2

### <市内事業者 DX 取組み紹介② 福島 光志 氏（株式会社農業福島園 代表取締役）>

市内事業者お二人目の福島氏は、大学で先進的な農学を学びその後家業の農業を継承され、株式会社として経営されております。「持続可能と環境保全を重視した農業経営」を理念とされ、無農薬の安全な作物を消費者へ直接届けるために EC を活用した B2C にも積極的に取り組まれておられます。

12 年程前から米販売において WEB サイトを活用されており、そのサイトは WEB デザイナーのお兄様に作って頂いたとの事です。現状は顧客情報や定期便、年間購入管理、自動発注、前受金等がシステム化されており、日々改良を行っておられます。しかし、農業における DX についてはまだ分からない点があるため今回勉強されたいと語られました。最後に福島氏が発起人であるお酒を通じた環境回復活動「宗像日本酒プロジェクト」についてご紹介くださいました。

農業 福島園 URL ( <https://100sho.net/> )

宗像日本酒プロジェクト URL ( <http://munakatasake.pro/> )



福島氏 登壇風景 1



福島氏 登壇風景 2

### <トークセッション>

トークセッションはご登壇頂いた栗脇氏、枇杷氏、福島氏、司会の田嶋氏の 4 名にて行われました。

まず、枇杷氏と福島氏より栗脇氏の講演について、自社の DX 化はまだまだでありこれから学んでいきたい、専門家に相談する事が DX 化への近道であると感想を述べられました。また、栗脇氏は改めて IT 化と DX の違いについて触れ、SNS 導入など身近な IT ツールからでも始める事が大切であると話されました。田嶋氏は商店での POS レジや全面バーコード活用、そして究極的な DX はレジ清算を不要にするというように仕組みを変える事が到達点であると事例を交えて語られました。栗脇氏から枇杷氏へは今の様に出来る事から始めていき新たなサービスに繋げていく事が良い事例になるとし、福島氏へは農業においてどのように DX が活かせるか相談窓口を活用し次のステップに進むようアドバイスを送りました。最後に枇杷氏は DX を活用して地元宗像市を魅力的な街にしたいと話され、福島氏は自身の日本酒プロジェクトに触れ宗像市を無農薬産地にしたいと目標を熱く語られました。



トークセッション風景 1



トークセッション風景 2

トークセッション終了後、宗像市内事業者のデジタル化促進のために宗像市が毎月 1 回宗像市役所内に開設している「デジタル化相談窓口」についてご紹介がございました。こちらの窓口は栗脇氏の団体から専門家派遣されており初歩的なご質問から専門的な技術まで様々なご相談対応やオンライン相談にも対応しておられます。

また、販路開拓・生産性向上に繋がる新たなデジタル化技術導入や新たな事業活動に係る経費の一部を補助する「宗像市がんばる中小企業者応援補助金」についてもご説明があり、詳細については宗像市ホームページにてご覧いただく事が可能です。

市内事業者向けデジタル化相談窓口 URL

( <https://www.city.munakata.lg.jp/w045/munakatadx.html> )

令和 3 年度宗像市がんばる中小企業者応援補助金 URL

( <https://www.city.munakata.lg.jp/w045/munakataganbaruhojokin.html> )

令和 3 年度第 1 回宗像ビジネス交流会「むな BIZ」はホットなキーワード「DX」をテーマにお送り致しました。よく IT 化・デジタル化と混同されがちで筆者もその 1 人です。今回ご講演頂いた栗脇氏の内容はとても分かりやすく、身近な SNS などの IT ツールから始める事も DX に繋がるという事が分かりました。宗像市では市内事業者向けの相談窓口や補助金制度が準備されておりますので、これから DX を始めたい方・次のステップに進みたい方などはお気軽にご相談されてみてはいかがでしょうか。

それでは、次回の「むな BIZ」もお楽しみに。

fabbit 宗像 むな BIZ レポーター